

## 資料② 代筆・代読支援 支援の様子

### 【資料について】

- ・ 報告書で紹介をした代筆・代読支援の実演内容を、本報告書用に編集した上で掲載する。
- ・ ●は、自治体名や個人名等が記載されている箇所になる。

### 【会話における記載内容について】

- ・ 漢字の読み仮名の確認等があった部分
  - ・ 読み仮名を「( )」の中に記載した。
- ・ 会話の中で笑い声になった部分
  - ・ 会話の最後に「(笑)」と記載した。
- ・ 相手に問いかけをしている部分
  - ・ 会話の最後に「？」と記載した。
- ・ 会話に詰まったり、途中で会話が遮られた部分
  - ・ 「・・・」と記載した。
- ・ 内容を一部省略した部分
  - ・ 「～省略～」と記載した。
- ・ 動作に関する説明
  - ・ 【 】の中に記載した。

## 1 郵便で届いたチラシを読む <約10分>

(ヘルパー)

本日、代筆・代読をさせていただきます、ヘルパーの●●と申します。本日はよろしくお願ひします。

(利用者)

こちらこそ、よろしくお願ひします。早速、この封筒の中を読んでいただけませんか。

(ヘルパー)

分かりました。一つ目は、封筒に「●●●市社会福祉協議会」と書いてあります。これはお開けしてよろしいでしょうか。

(利用者)

社協からの郵便でしたか。では、お願ひします。

(ヘルパー)

はい、開けさせていただきます。

中には、A4の用紙が入っていて、両面に印刷されています。催しのご案内のようです。では、表面から読まさせていただきます。

まず、「●●●市社会福祉協議会 第7回 健康と福祉のつどい」と書いてあります。右側には、イメージキャラクターの「にちまる君」が描いてあります。四角いロボットのような姿で、ほっぺは赤くて可愛いです。そして「みんなのまちで安心して暮らし続けるために」という表題があり、日時が令和2年2月28日・・・

(利用者)

2月28日ですか？

(ヘルパー)

はい、そうです。2月28日の金曜日です。

そして、時間が9時40分からになっております。会場が●●●市民プラザ、弥生会館の3階となっています。入場は無料です。

そして、次の段には「講演①」とあって、会場はホールで、10時から11時30分まで「イキイキ体操で健康寿命を延ばそう」という講演があるそうです。「講演①」は定員200名で、講演のタイトルの下には「明るい毎日を送るための体作り」と書いてあり、右側に講師の先生のお写真があります。

(利用者)

健康は大切だね(笑)

# 【ヘルパーが読み上げたチラシ】

●●●市社会福祉協議会

## 第7回 健康と福祉のつどい

～ みんなのまちで安心して暮らし続けるために ～

日時：令和2年2月28日（金）9：40～

会場：●●●市民プラザ（弥生会館3F）

にちまる君



入場無料

### 講演①

定員 200名

会場：ホール 10：00～11：30

### 『イキイキ体操で健康寿命を延ばそう』

～明るい毎日を送るための体作り～

鷺が丘病院リハビリテーション所長 ●●●村●●●平 先生  
(理学療法士)



### 講演②

会場：ホール 14：30～15：30

### 『健康のための資産活用』

ABCファイナンシャル 営業部 ●●●縣●●●子 様

参加者には「暮らしの便利帳」をプレゼント！

### ホール

9：15～15：30

9：15	開場
9：40～10：00	開会式
10：00～11：30	講演①
11：30～12：00	展示物の紹介
休憩	
12：30～13：00	ダンス
13：30～14：00	笑いヨガ
14：00～14：30	フラダンス
14：30～15：30	講演②

### D棟

12：00～15：30

- ・健康相談
- ・血管年齢測定  
(先着70名)
- ・骨健康測定  
(先着70名)
- ・頭の元気度測定  
(先着30名)

9：15より受付にて整理券を配布します



お問合せ：●●●市社会福祉協議会 健康と福祉のつどい事務局

電話/ファックス：●●●—●●●—●●●●●

メールアドレス：●●●@●●●●●●●●

(ヘルパー)

そうですね、大切ですよ (笑)

そして、先生のお名前は・・・これはなんて読むんでしょう、  
なんとかが丘病院・・・

(利用者)

鶯が丘 (うぐいすがおか) ?

(ヘルパー)

あっ、鶯が丘 (うぐいすがおか) です。失礼しました。

そして、お話をして下さるのは、鶯が丘病院リハビリテーション  
所長の●村●平先生です。理学療法士だそうです。

(利用者)

ありがとうございます。大切な部分は点字でメモさせてもらい  
ますね。

(ヘルパー)

どうぞ、メモが必要な部分があれば、聞き返してくださいね。

そして、その下には「講演②」として、会場はホールで、14  
時30分から15時30分まで「健康のための資産活用」という  
講演があるそうです。講師は・・・

(利用者)

資産活用? (笑)

健康のためには資産は必要なんだろうな・・・どんな話をする  
んだろう?

(ヘルパー)

参加者には「暮らしの便利帳」をプレゼント!と書いてありま  
す。それ以外は書いてないので、ちょっと分かりません。ただ、  
資産活用は大切なんでしょうね (笑)

そして、お話をいただく方のお名前は、ABCファイナンシャル  
営業部の●縣●子 (●がた●こ) 様だそうです。

この下の左側には「ホール」と書いてあって、全体の予定が書  
いてあります。9時15分から15時30分の間に、色々な催し  
があるようです。

～省略～

そして、14時から14時30分が「フラダンス」で、14時  
30分から15時30分が「講演②」です。先ほどの資産活用で  
すね。

(利用者)

なるほど・・・

(ヘルパー)

そして、この右隣には「D棟」と書いてあって、12時から15時30分の間に、健康相談や血管年齢測定、骨健康測定・・・

(利用者)

これは興味あるから点字でメモらせてね。

(ヘルパー)

はい、分かりました。では、この部分は詳しく読みましょうか。

(利用者)

お願いします。

(ヘルパー)

D棟では、12時から15時30分で、健康相談、血管年齢測定、骨健康測定、頭の元気度測定があります。血管と骨健康は先着70名、頭の元気度は先着30名と書いてあります。

そして、9時15分から受付で整理券を配布すると書いてあります。この部分は、イメージキャラクターの「にちまる君」が元気に踊りながらコメントしています(笑)

(利用者)

ありがとう。これは行きたいから、朝早くに出かけないといけないね。

(ヘルパー)

はい、そうですね。そして、一番下には、主催のことが書いてあり、●●●市社会福祉協議会のことが書いてあります。お問合せ先や電話番号が書いてあります。

(利用者)

その部分は大丈夫です。社協の番号は知っています。

(ヘルパー)

分かりました。ここまでが表面です。裏面は、会場の市民プラザの案内図が書いてあります。

(利用者)

そこは読まなくても大丈夫ですね。市民プラザは行ったことがありますから分かります。

(ヘルパー)

分かりました。では、このチラシはここまでになります。

(利用者)

ありがとうございました。このチラシは、これで大丈夫です。では、次の書類をお願いします・・・

## 2 申込書を読みながら記入 <約10分>

(ヘルパー)

次は市役所さんの書類で、「●●●市 視覚障害者向け代筆・代読サービス 利用申請書」と書いてあります。どうやら、代筆・代読支援や同行援護等の申込に関する書類のようです。

(利用者)

これは私たちにとっては必要なものだからね・・・ただ、この書類は毎年読んでもらったり、書いてもらったりするのが大変なんですよ。申し訳ないけど、内容を読んでもらいながら、必要なところは記入してもらってもいいですか？

(ヘルパー)

はい、大丈夫ですよ。では、読み始めますね。

まず、最初に、申請者のお名前や生年月日、住所と電話番号等の個人情報が既に印刷されています。個人情報なので、お間違えないか、確認していただいてよろしいでしょうか。

(利用者)

はい、お願いします。読んでいただいて大丈夫です。

(ヘルパー)

では、読みますね。●山三郎、昭和23年1月16日生まれ。間違えないですか。

(利用者)

はい、大丈夫です。間違えないです。

(ヘルパー)

ありがとうございます。この下には、住所や電話番号、障害支援区分が印刷されています。順番に読んでいきますね。

(利用者)

はい、ここは詳しく、ゆっくりと読み上げてください。

(ヘルパー)

分かりました・・・

～省略～

(ヘルパー)

印刷されている内容は以上です。

(利用者)

ありがとうございました。私の内容が間違えなく記入されました。



(ヘルパー)

そして、この下には「申込内容」とあり、希望するサービスにチェックを入れる箇所になります。内容は「代筆・代読支援」「同行援護」「居宅介護」「対面朗読」「その他」となっています。最後の「その他」は、その内容を記入する場所もあります。

今回は、どの内容にチェックを入れますか。

(利用者)

これは、代筆・代読に関するものだから、「代筆・代読支援」に記入をお願いします。同行援護も頼んでいるけど、これは他の申請書で書いた記憶があります。

(ヘルパー)

分かりました。では「代筆・代読支援」の左にあるチェックボックスにレ点を記入しますね。

もし、同行援護のことが不安であれば、市役所の担当の方に確認してくださいね。

そして、この下には「上記内容を申請いたします。」と書いてあって、記入欄があります。

(利用者)

あっ、たぶん、認めの名前等を書いて、印鑑を押すところですよ？

(ヘルパー)

はい、そうです。では、読みながら必要な場所には記入させていただきますね。まず、記入日を書くところです。ここは今日の日付を書いてもよろしいでしょうか？

(利用者)

はい、お願いします。

(ヘルパー)

では、書きますね・・・次は、名前の記入になっています。ここはお名前を書いてもよろしいでしょうか。

(利用者)

はい、お願いします。

(ヘルパー)

では、お名前を書きますね。●の「●」、富士山の「山」、漢数字の「三」、太郎や次郎の「郎」です。「郎」は右側が月ではなく、ㇿ（おおざと）の方でよろしいでしょうか。

(利用者)

はい、そうです。

(ヘルパー)

では、書きます・・・次に印鑑です。印鑑をお借りできますか？



(利用者)

はい、では、この印鑑をお願いします。

【利用者：印鑑を手渡してヘルパーの方に差し出す】

【ヘルパー：利用者の印鑑を受け取る】

(ヘルパー)

ありがとうございます。では、押しますね。

はい、押しました。印鑑をお返しします。手を失礼します。

【ヘルパー：利用者の手に印鑑を置くように渡す】

【利用者：印鑑を受け取ったことを確認する】

(利用者)

ありがとうございます。印鑑を受け取りましたよ。

では、次をお願いします。

(ヘルパー)

次は、個人番号を記入する欄があります。ここは私ではちょっと書けません。

(利用者)

はい、そうですよね。分かっています。書類を持っていった時に役所の方に書いてもらうか、子供が近々帰ってくる日があるので、その時にでも書いてもらいます。

(ヘルパー)

ありがとうございます。

では、これで以上です。残りの必要な部分を書いていただければ、市役所に提出できると思います。

(利用者)

ありがとうございます。大変助かりました。

(ヘルパー)

では、大切な書類なので、封筒に入れてお返ししますね。

【ヘルパー：封筒に入れて、利用者の手に渡す】

【利用者：封筒を受け取る】

(利用者)

確かに受け取りました。これは大切な書類だから、封筒に点字でメモをしておこう。大変助かりました。